

※記載例を参照の上、ご記入ください。

(様式第3号)

企業・団体名(株式会社ミカサ)

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.9.5変更】

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
人権・労働	□	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本	差別のない会社を意識し、常に経営者に相談できる体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3						16.1 16.2 16.7
	□	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本	ハラスメントも同様に、常に経営者に相談できる体制を整えている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
	□	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本	工場では毎月残業時間の集計を行い長時間労働防止に取り組んでいる。								8.5 8.8							
	□	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本	国人労働者は現在いないが、今後採用した場合に備え準備する。				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3						
	□	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本	工場はカイゼン活動により5S3定が定着している為、安全な労働環境を維持できている。		3						8							
	□	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本	メンタルヘルスへの取り組みは不十分である。今期アクサ生命様の健康経営をスタートさせメンタルヘルスにもしっかり取り組む。		3													
	□	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本	パートの方の労働時間を調整したり、高齢者の長期雇用を積極的に行っている。			5.1 5.5				8.5	10.2 10.3							
	□	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本	必要なセミナーや勉強会へ、従業員自ら進んで参加できる社風となっている。			4	5.5			8	9							
	□	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本	同一労働同一賃金の原則を確認し法に沿った公正な待遇への整備をすすめる。				5.5			8.5	10.2 10.3							
	□	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ	毎年、全社員健康診断を行い必要であれば補助金を利用し人間ドックを勧める。アクサ生命様の健康経営をスタート		3					8								
環境	□	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本	廃棄物の分別や計量を行い、リサイクル可能な物は積極的に行っている。										11.6	12		14.1		
	□	【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本	エコアクション21の活動として毎月、エネルギー使用量、温室効果ガス排出量を集計し管理している。						7.3					13				
	□	【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本	エコアクション21の活動として毎年削減目標を設定し、排出抑制に取り組んでいる。					7.2 7.3					12.4	13.3				
	□	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本	SDSやICPデータを取り寄せ管理している。 ChemSHERPAでの回答を求められることが多くなっている。		3.9		6.3						11.6	12.4				

カテゴリ	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目																		
					1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 		
環境	<input type="checkbox"/> 【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	生物多様性保全の探求の結果、弊社としての具体的な取り組みは3Rの推進であると認識している。																		15		
	<input type="checkbox"/> 【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルに取り組んでいる	基本	の提案によるリユース(営業)紙ごみのリサイクル(全体)、コピーナンスの削減リユース(全体)に取り組んでいる。																	13	14.1		
	<input type="checkbox"/> 【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる	チャレンジ	毎期の使用量を集計し管理している。使用時の細かな節水のお願いを定期的に行っている。																				
	<input type="checkbox"/> 【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、エコアクション21または同等の環境マネジメント規格を取得している	チャレンジ	エコアクション21取得済(2006.6.29取得)				3.9			6	7									12	13.3	14	15
	<input type="checkbox"/> 【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	チャレンジ	環境活動レポートをHPに毎年UPしている。																	12.6			
	<input type="checkbox"/> 【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる	チャレンジ	現在は利用していない。工場を建て直す計画がある為、新工場には再生可能エネルギーを積極的に取り入れたい。																	7.2		13	
	<input type="checkbox"/> 【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる	チャレンジ	弊社で販売しているタオルペーパー等「FSC認証」の商品を積極的に販売している。																	12.2	13	14	15
公正な事業慣行	<input type="checkbox"/> 【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に周知している	基本	服務規程により周知徹底している。																			16	16.5
	<input type="checkbox"/> 【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	基本	服務規程により周知徹底している。																			16	
	<input type="checkbox"/> 【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる	基本	社内のDCIは最新のUTMとセキュリティーハブを設置し、コンピュータウイルスにおける知的財産の漏洩対策を常に行ってている。												8.2 8.3	9							
	<input type="checkbox"/> 【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	個人情報保護法改定に伴う内部統制ソフト(SKY)を導入した。																			16	
	<input type="checkbox"/> 【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	チャレンジ	紛争鉱物の調査は商品ごとにお客様より依頼を受けることがあるが、使用している商品は現在のところ見つからない。																			16	
	<input type="checkbox"/> 【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる	チャレンジ	弊社の得意先からのサプライヤチェーンに関する調査は何か受けている。その都度確認している。							5			8		10		12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/> 【パートナーシップ構築宣言】(R5.9.5~追加) ・中小企業庁等が推進する「パートナーシップ構築宣言」を作成・公表している	基本	2023.9.15「パートナーシップ構築宣言」作成した。HPにUPし公表する。			3								8	9	10							17

※「パートナーシップ構築宣言」の作成・公表方法はこちら。<https://www.biz-partnership.jp/>

非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																	
				1 	2 	3 	4 	5 	6 	7 	8 	9 	10 	11 	12 	13 	14 	15 	16 	17 	
製品・サービス	<input type="checkbox"/> 【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	製品含有化学物質管理規定にて構築している。			3.9											12.4				
	<input type="checkbox"/> 【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本	品質保証基準書にて構築している。											9							
	<input type="checkbox"/> 【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ	材質表示や分別しやすい包装設計、通い箱の設計提案等 環境に配慮した開発、設計に取り組んでいる。						6							12	13	14	15		
社会貢献・地域貢献	<input type="checkbox"/> 【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ	廃棄処分となるシーツを購入し福祉施設で加工を行い ウエスとして販売している。小さな仕事を福祉施設にお願いすることにより社会貢献と廃棄物のリデュースどり ユースを同時に実行。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	<input type="checkbox"/> 【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	火災訓練や灯油、重油の流失を防ぐための訓練を毎年行っている。			4						9		11	12		14	15		17	
	<input type="checkbox"/> 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	松本市花いっぱい運動への寄付によりCO2削減を外部組織との共同実施。			4									11		14	15		17	
組織体制	<input type="checkbox"/> 【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	ウエスとなる原料(シーツ)は長野県で使用された物を使用して長野県内の企業に販売している。								8	9		11	12	13					
	<input type="checkbox"/> 【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	経営理念はHPIにアップされており経営目標は朝礼などを利用し共有している。								8	9								17	
	<input type="checkbox"/> 【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	最新の法令情報を入手して適宜に環境関連法規リストを更新し管理している。																	16	
組織体制	<input type="checkbox"/> 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	EA21で組織体系を構築し責任の所在がはっきりしている。																	16	
	<input type="checkbox"/> 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	仕入先、得意先等、弊社が及ぼす影響を考えお互いに対話により良い情報、悪い情報を共有する。																16	17	
	<input type="checkbox"/> 【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	火災訓練や灯油、重油の流失を防ぐための訓練を毎年行っている。EA21(緊急事態の想定結果及びその対応策)																	16	
組織体制	<input type="checkbox"/> 【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	EA21の環境活動レポートの中で「外部からの苦情等の受付結果」を公表し情報開示に努めている。																	16	
	<input type="checkbox"/> 【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	R2.3.16 経済産業省より連携事業継続力強化計画認定された。グループウェアにより震度5以上の地震が来た場合自動的に安否確認を行う。									9		11	13	13.1				16	
	<input type="checkbox"/> 【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	検討・対策は行っている。								8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
-------------------	--------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----	----	----	----	----	----

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
 - ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
 - ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
(※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など)

○ この「要件 2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載

○企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格
※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定